

## ドレンアップキット据付点検要領書

ドレンアップキットを据え付ける前にこの据付点検要領書をよくお読みのうえ、ドレンアップキットを正しく据え付けてください。

本書はドレンアップキット用です。組み合わせて使用するエアコン（室内ユニット）付属の据付説明書、取扱説明書もあわせてご参照ください。

## 型式 SP-DUT1, SP-DUT2

お願い：この書類は次の工事をされる方へ必ず引き継いでお客様に保存してもらってください。

（搬入据付工事）→（配管工事）→（配線工事）→（試運転）→（お客様）

### はじめに

- この製品は住宅設備用エアコン（壁掛タイプ）と組み合わせて使用するものです。単独での使用および他社エアコンと組み合わせての使用はできません。また、電源は必ずエアコンの専用回路とは、別電源回路に接続してください。
- ドレンアップキットとHAシステムならびにカードキーの併用はできません。
- 次のような場所への設置はしないでください。ガスや油の飛沫が周囲に溜ると発火、火災および機器の変形、腐食、破損の原因になります。
  - 油（機械油も含む）の飛沫・蒸気の多い所。 温泉地などの硫化ガスの多い所。
  - 海岸地帯の塩分の多い所。 酸性またはアルカリ性の雰囲気のある場所。
- 寝室・ホテルのベッドルームなどの運転音が問題となる場所に設置しないでください。
- SP-DUT2 には電源プラグがついておりません。電源コードに電源プラグ（市販品）を取り付けてご使用ください。



### 安全のために必ずお守りください。

- ご使用の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、据え付けてください。
- ここに示した注意事項は「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った据え付けをした時に、死亡および重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて掲載しています。しかし、「△注意」の欄に掲載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。いずれも安全に関する重要な内容を掲載していますので、必ずお守りください。
- 据付工事完了後、試運転を行い、異常がないことを確認してください。またこの据付点検要領書はお客様に保管していただくよう依頼してください。

### 【記号の意味】

- ⚠ 警告：警告表示です。作業を誤ると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定できる場合を示します。
- ⚠ 注意：警告表示です。作業を誤ると、使用者が傷害を負う可能性および物的障害の発生が想定できる場合を示します。
- ❗ : 強制事項を示します。特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示です。
- 🚫 : 禁止事項を示します。

留意事項：警告、注意以外の注記事項を示します。

⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアコンのドレン排水用です。それ以外の用途には使用しないでください。使用用途をあやまった場合は火災、水漏れなどの原因になります。</li> </ul>	🚫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>据え付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据え付けされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。</li> </ul>	❗
	<ul style="list-style-type: none"> <li>据付工事は、据付点検要領書に従って確実にこなしてください。据え付けに不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。</li> </ul>	❗
	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外の直接雨水がかかる場所や可燃性のガス、引火物のあるところへは据え付けしないでください。感電、火災などの原因になります。</li> </ul>	🚫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>設置工事部品は必ず付属品および指定の仕様部品を使用してください。指定の仕様部品を使用しないと、水漏れ、感電、火災などの原因になります。</li> <li>電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程JEAC8001（最新のもの）」および据付点検要領書に従って施工してください。電源回路容量不足や施工不備があると、感電、火災などの原因になります。</li> </ul>	🚫
⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>アース工事をこなしてください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合、感電の原因になることがあります。</li> </ul>	❗
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドレン工事は、据付点検要領書に従って確実に排水するように配管し、結露が生じないように保温してください。配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。</li> </ul>	🚫

□はチェック用です。点検を完了したものにチェックマーク☑をいれてください。

## 1.搬入据付工事

### 【仕様表】

ドレンアップキット型式	SP-DUT1	SP-DUT2	ドレンアップキット型式	SP-DUT1	SP-DUT2
ドレンアップ高さ (mm)	1,000 (注1)		絶縁	E種	
電源	100V50/60Hz	単相200V50/60Hz	ドレン入口配管径	VP13	
消費電力 (W)	7.0		ドレン出口配管径	VP20	
運転電流 (A)	0.078	0.086	製品質量 (kg)	3.0	

### 【据え付けの前に】

注1) ドレンアップキット底面よりドレン管までの高さ

□1) 下記部品が梱包内部に付属されていますので、据え付け前にご確認ください。

No.	部品名	略 図 (mm)	員数	備 考	No.	部品名	略 図 (mm)	員数	備 考
①	ドレンアップ本体		1	電源配線、信号配線結線済	⑥	軟質ドレン管	L=200	1	立ち上げドレン配管接続用
②	配管断熱	L=160	1	⑤ドレンホース断熱用	⑦	ね じ	M5×25	4	
③	断熱材	10T×50×300	1	④クランプ金具(大)断熱用	⑧	結束バンド		4	
④	クランプ金具(大)		3	⑥軟質ドレン管固定用 ⑤ドレンホース固定用	⑨	型 紙		1	A1:1枚 A2:1枚
⑤	ドレンホース	L=200	1	エアコン接続用	⑩	注意メイハン		1	
					⑪	据付点検要領書		1	

### 【据え付けに必要な部材・工具】(現地でご準備ください。)

□1) 据え付けに必要な工具

⊕⊖ドライバー・カッターナイフ・ニッパー など

□2) 据え付けに必要な部材

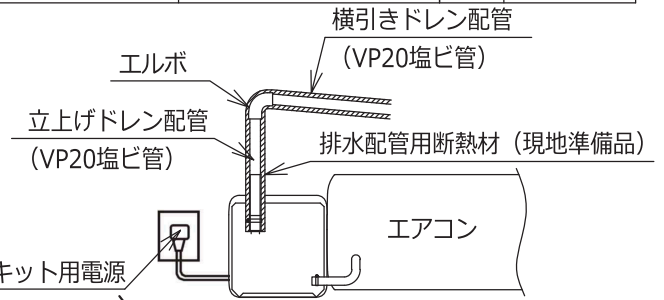
・VP20塩ビ管・90°エルボ・塩ビ用接着剤

※右図を参考にドレン配管を準備してください。

・排水配管用断熱材・ビニールテープ (灰色)

□3) 200Vの電源プラグ(SP-DUT2のみ必要)

ドレンアップキット用電源  
(必ずエアコン専用回路とは別電源回路にしてください。)



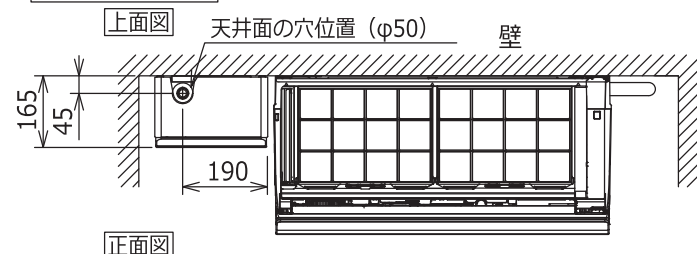
### 【ドレン位置・揚程・サービススペース】

サービススペースは標準のサービススペース（エアコン据付説明書をご参照ください）にドレンアップキットの据付、取外作業を考慮したスペースを確保してください。

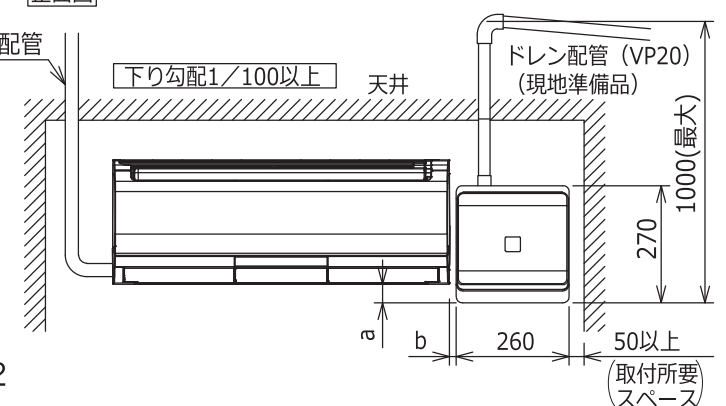
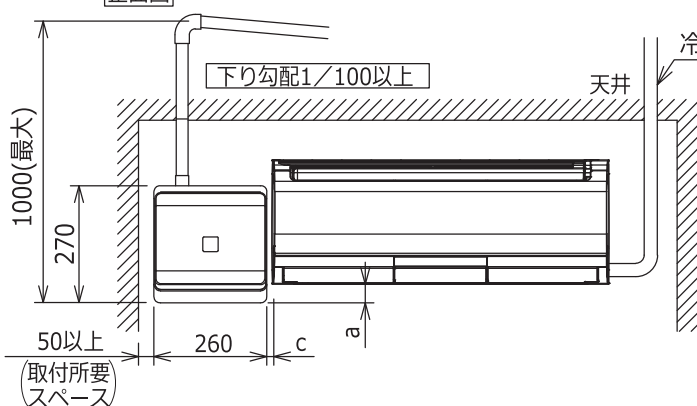
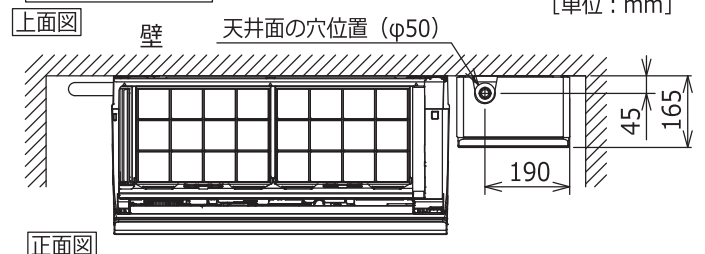
ドレンアップキットはエアコンの左右取付可能です。

シリーズ名	寸法		
	a	b	c
XJ・ZJ・XK・VL	22	45	65
V・VJ	24	50	90
MJ・RK	12	30	90
AJ・KJ	12	20	90
BJ	12	40	90
MAC・MSA	15	20	90

#### 左取付けの場合



#### 右取付けの場合



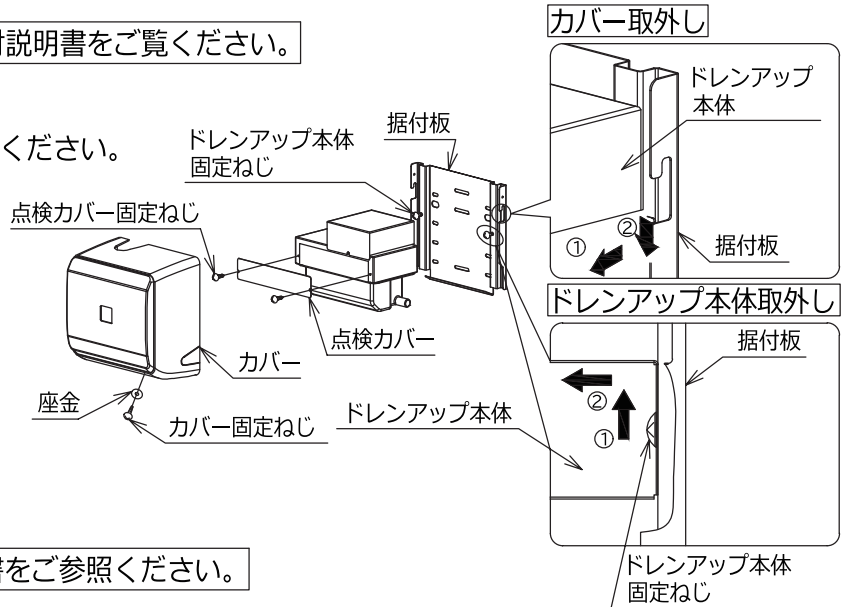
## 【据え付け前の準備】

エアコンの工事要領などはエアコンに付属の据付説明書をご覧ください。

### ■ ドレンアップキットの準備

カバー、ドレンアップ本体と据付板を分離してください。

- 1) カバー固定ねじ1本をはずし、カバーを下げながら前へ引いて取り外してください。
- 2) 点検カバー固定ねじ2本を外し、点検カバーを取り外します。  
ドレンアップ本体固定ねじ2本を緩めてドレンアップ本体を上を持ち上げ、手前に引き、取り外してください。

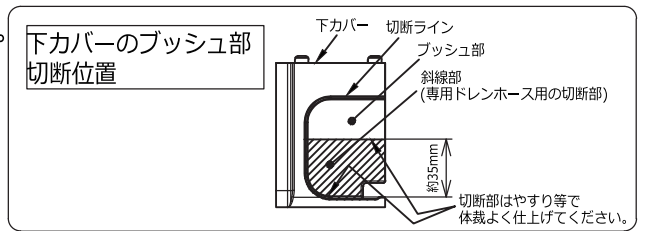


### 【室内機の据え付け】

必ずエアコンを先に据え付けてください。

室内機の据え付けの詳細はエアコンの据付説明書をご参照ください。

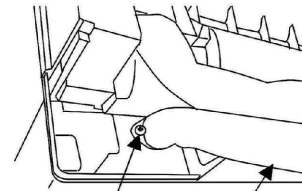
- 1) エアコン据付板の取り付け  
据付板をエアコンの据付説明書に従って取り付けてください。
- 2) ドレンホース取出方向を決め、エアコンの下カバーの配管取出口をカッターナイフなどで切り取ってください。  
下カバーのブッシュ部は、右図に示す寸法を目安に斜線部を切断してください。  
ブッシュ部の切断ラインで切断すると、ドレンホースとブッシュ切断部との隙間が大きくなるため、外観が損なわれますのでご注意ください。



- 3) ドレンホースの取り付け  
右図のようにエアコンのドレンホースを取り外し、⑤ドレンホースを取り付けます。  
右図は、エアコン本体の右側にドレンキャップを付ける場合を示しますが、エアコン本体の左側に付ける場合は、エアコンの左側に取り付けられているドレンキャップを右側へ付け替えてください。  
• エアコンの据付説明書にしたがい、下カバーを外してから作業を行ってください。  
• ドレンキャップの付替方法は、エアコンの据付説明書をご参照ください。

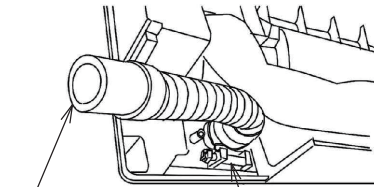
#### ドレンホースの取り付け

- エアコンのドレンホース固定ねじを外してエアコンのドレンホースを取り外します。



ドレンホース固定ねじ エアコンのドレンホース

- ⑤ドレンホースのエアコン接続側（断熱材付）に、④クランプ金具（大）を挿入した後、⑤ドレンホースをエアコンのドレン口根元まで確実に押し込み、さらに④クランプ金具（大）のねじを締めて固定します。

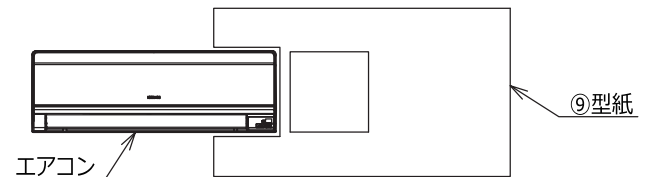


⑤ドレンホース ④クランプ金具（大）

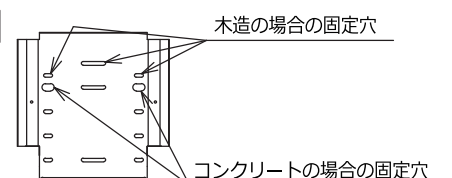
⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ドレンホースの接続は、ドレン口の突き当たるまで確実に押し込んでください。確実に押し込まないと水漏れのおそれがあります。</li> </ul>	!
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• エアコンのドレンホースは、エアコンの背面で横引き配管を行わないでください。室内機から結露水滴下し、家財など濡らす原因となります。</li> </ul>	⊘

### 【据付板の取り付け】

- 1) エアコンを据え付けてください。
- 2) ⑨型紙を切り取り、エアコンの据付位置に合わせてテープなどで固定してください。
- 3) ドレンアップキットの据付板の固定位置を⑨型紙に合わせて決めてください。  
決まりましたら型紙を取り除いてください。  
• 木造などの場合、右下図に示す位置に⑦ねじを4本以上使用して固定してください。  
• コンクリートの場合、右下図に示す位置に市販のアンカー類（M8）2本を使用して固定してください。



#### 据付板固定位置



## 2.配管工事

### ■ ドレン配管工事

**注意** ドレン配管は確実に排水するよう付属のドレン立上げ配管を使用し、配管施工をしてください。不確実な場合は、屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります【特に、下記バンド取付位置、接着剤塗布にご注意ください】。



塩ビ管の接続部は必ず塩ビ用接着剤（現地準備品）を全周に塗布し、水漏れがないよう確実に接続（下図⑧、⑨部）してください（下図⑩部接続部は接着剤を使わずバンドで確実に固定してください）。  
塩ビ管は1/25～1/100の下り勾配をつけてください。

#### 【ドレンアップキットの取り付けおよびドレン配管要領】

- 1) ドレンアップ本体を据付板に取り付けて、ドレンアップ本体固定ねじで締め付けてください。
- 2) 点検カバーをドレンアップ本体に点検カバー固定ねじで取り付けてください。
- 3) ドレンアップキットを右取付けする場合は、ドレンプラグと断熱筒を付け替えてください。水漏れが発生しないようドレンプラグを確実に挿し込んでください。付け替えの際には、必ず断熱筒も付け替えてください。
  - ・左取付けの場合は付け替えの必要はありません。
- 4) ドレンアップ本体の水槽にドレン配管を接続してください。
- 5) ドレンアップ本体水槽のドレン接続口に【室内機の据え付け】□3) でエアコンに接続した⑤ドレンホースを挿し込み、④クランプ金具（大）で固定してください。

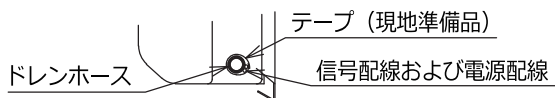
④クランプ金具（大）締付トルク 2.5N・m

**留意事項** ドレンアップ本体水槽のドレン接続口にドレンホースを接続する際には、接着剤を使用しないでください。接着剤を使用した場合、水漏れの原因になることがあります。また、サービス時に、ドレンホースを取り外すことができなくなります。

- 5) ②配管断熱の割を上にして、クランプ金具を覆う位置で⑤ドレンホースに巻き付けた後、剥離紙を剥がして粘着面を貼り付け、確実に固定します。

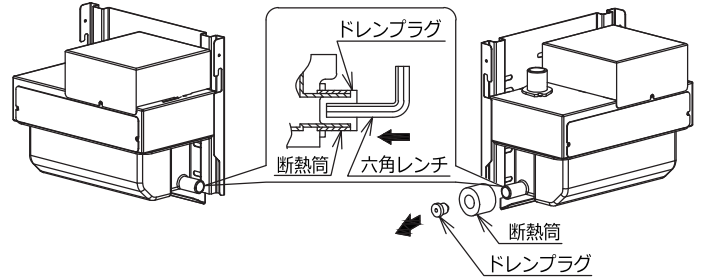
**注意** ・ドレンホースが突っ張ったり、無理な力がかからないように取り付けてください。  
ドレンホースが外れて、水漏れのおそれがあります。

- 6) ②配管断熱に信号配線、電源配線をテープ止めしてください

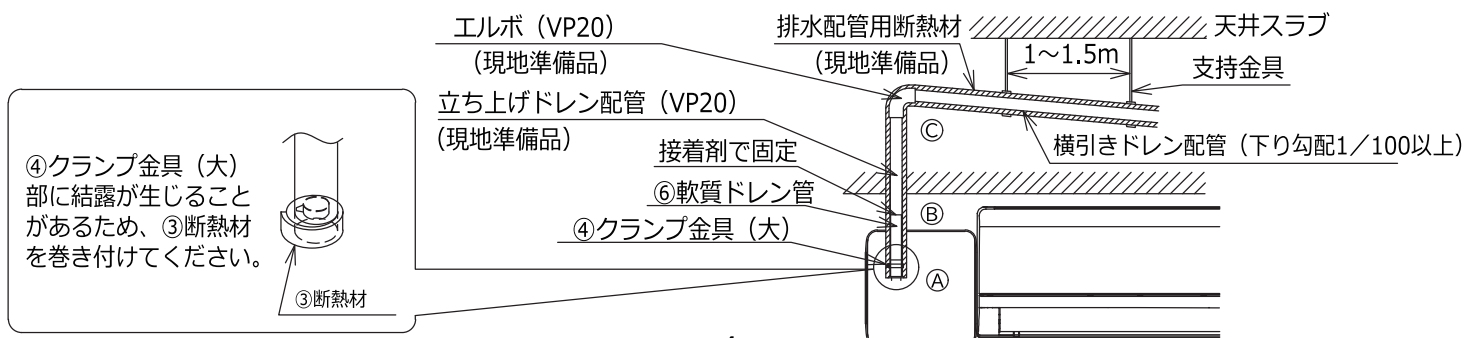
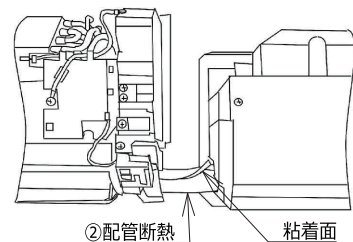
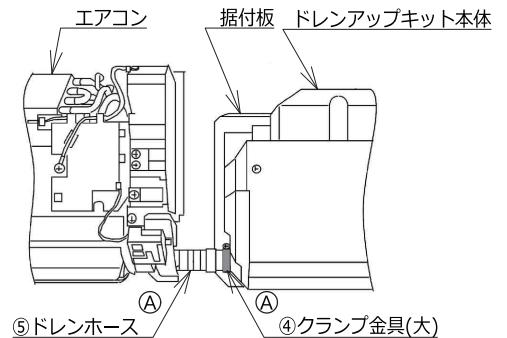
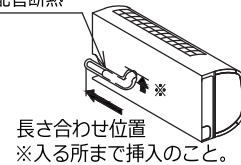


- 7) 出口配管を接続してください。
  - ・⑥軟質ドレン管と天井内の現地ドレン配管は、必ず塩ビ用接着剤を用いて接続してください。
  - ・ドレンアップキットの接続部に⑥軟質ドレン管を接続する際、接着剤は使用せず、④クランプ金具（大）で締め付けてください。  
④クランプ金具（大）締付トルク 2.5N・m
  - ④クランプ金具（大）の結露防止のため、③断熱材を巻き付けてください。

#### ドレンプラグ差替詳細



#### ②配管断熱

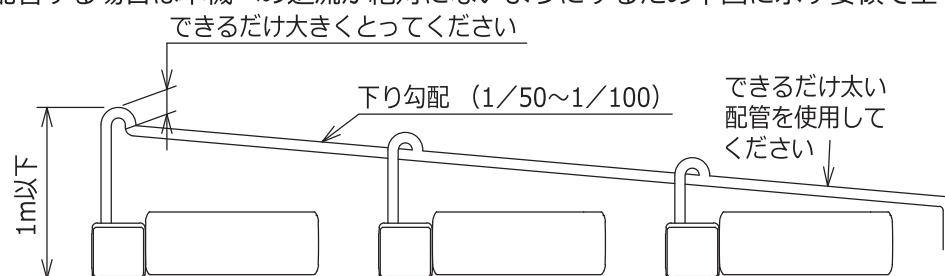


④クランプ金具（大）部に結露が生じることがあるため、③断熱材を巻き付けてください。

留意事項	<p>出口配管部材は現地調達です。          ドレン配管には必ず断熱材を施してください。          ドレン配管横引き部は必ず下り勾配 (1/100以上) を付け、空気だまりのないようにしてください。          横引きが長い場合は途中で支持金具を設け、配管の波打ちを防止してください。          高温条件ではクランプ部から結露が生じますので、必ず断熱材を施してください。</p>
------	--

### ■ 集中配管の場合

- 集中配管する場合は本機への逆流が絶対にならないようにするため下図に示す要領で工事してください。



## 3.配線工事

警告	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドレンアップキットの電源配線は、必ずエアコンの専用回路とは、別電源回路に接続してください。エアコンの専用回路からの途中配線、タコ足配線をしないでください。発熱、感電、火災の原因になります。 <span style="float: right;">!</span></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>配線の接続は確実に行ってください。配線接続が不完全な場合は、接続部の発熱、火災や感電の原因になります。 <span style="float: right;">!</span></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>配線接続部にケーブルの外力が伝わらないように、ケーブルを確実に固定してください。固定が不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。 <span style="float: right;">!</span></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気配線作業、点検などでサービスカバー、電気品ふたを開けるときには、電源を完全に切ってから行ってください。感電の原因となります。 <span style="float: right;">!</span></li> </ul>

### 【フロントパネル・化粧パネルの取り外し・取り付け】

配線工事を行なう前にエアコンのフロントパネルと化粧カバーを取り外してください。

フロントパネルと化粧カバーの取り外し、取り付け詳細については、エアコンの据付説明書をご参照ください。

### 【信号配線・電源配線の取り付け】

信号配線はドレンアップキット異常時にエアコンを停止させる配線ですので、必ず接続してください。

警告	電源を切った状態で接続してください。感電の原因になります。 <span style="float: right;">!</span>
----	--

- エアコンの電気品箱ふたを取り外してください。各部品の取外詳細については、エアコンの据付説明書をご参照ください。
- ドレンアップキット既設の信号配線を、室内制御基板のCN6に接続してください。
- 信号配線はエアコン配管スペースにはわせてください。
- SP-DUT2 は、電源コードに電源プラグ (市販品) を取り付けてください。
- エアコンの据付説明書に記載のドレンアップキット接続設定を行なってください。  
 ドレンアップキット接続設定することにより、ドレンアップキットが水位異常を検知すると、エアコンを停止し、「運転ランプ」「タイマーランプ」を点滅表示させて異常が発生していることをお知らせします。  
 7頁をご参照ください。

## 留意事項

- 接続するエアコンの室内制御基板の設定が必要です。
- エアコンのシリーズにより、設定方法が異なります。リモコンにより設定する場合と基板で設定する場合があります。設定方法の詳細は必ずエアコン(壁掛けタイプ)付属の据付説明書をご覧ください。
- 本ドレンアップキットを接続するエアコンの据付説明書に従った設定を行わないと以下のような現象が起こり、正常に動作しません。
  - 設定を行わない場合、ドレンアップキットが水位異常を検知できません。そのため「運転ランプ」「タイマーランプ」が点滅表示されずにエアコンが停止します。
  - 設定を誤った状態で運転すると、リモコンを受信しない、または、異常水位を検出してもエアコンが停止しないことがあり水漏れの原因になります。

□5) ⑩注意メイハンをエアコンの室内電気品箱に貼り付けてください。

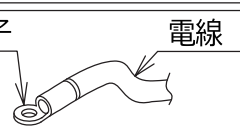
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意メイハンは、サービス作業で室内制御基板を交換した際、ドレンアップキット接続に必要な設定を基板に再度行っていただくためのものです。必ず電気品箱に貼り付けてください。</li> </ul>
------	---

□6) ドレンアップキットにアース線（現地準備品銅線径2mm<sup>2</sup>以上）をアース接続ねじで固定してください。

《アース線配線時のご注意》

アース線の接続には、丸型圧着端子を使用してください。

- 配線は、所定の電線を使い確実に接続し、端子部に外力が加わらないように固定してください。
- 端子ねじの締め付けには、適正ドライバーを使用してください。小さいサイズのドライバーはねじ頭部を傷め、適正な締め付けができません。
- 端子ねじを締め付けすぎるとねじを破損する可能性があります。
- 端子ねじの締め付けトルクは右表を参照してください。

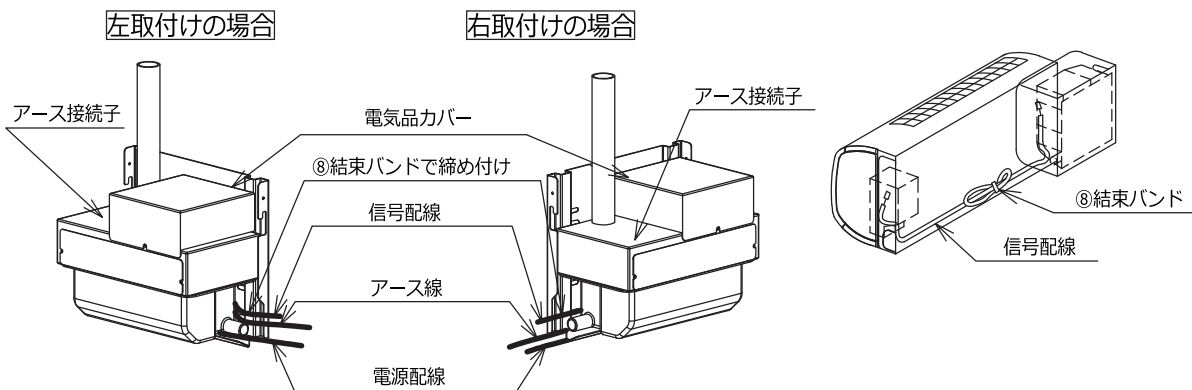


丸型圧着端子      電線

締め付けトルク (N・m)
1.44~1.94

□7) ⑧結束バンドで信号配線、電源配線、アース線（現地準備品）をドレン配管に固定してください。

□8) 信号配線の余長分をエアコン配管スペース内に束ねて、⑧結束バンドで締め付けて収納してください。



□9) 配線工事が完了した後、エアコンの据付説明書を参照し、配線をはさまないように注意して、エアコンの電気品箱ふたを取り付けてください。

□10) エアコンの据付説明書に従い、フロントパネルと化粧カバーを取り付けてください。

## 4. 試運転・ひき渡し

**注意** 試運転の前に電源がOFFになっていることを確認してください。

試運転の前に据え付けに問題がないか、もう一度確認してください。

□1) 排水、水漏れならびに異常検出の確認

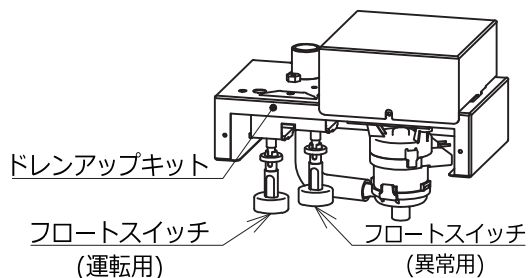
据付完了（確認）後、接続部からの水漏れのないこと、排水が確実に行われていることまた、異常検出が行われていることを確認してください。

- フロートスイッチ（運転用）による排水運転要領・・・フロートスイッチの動作確認もできます。ドレンアップ本体の点検カバーを外し、水槽全体の約半分の位置になるまで注水してください。ドレンアップキットの電源を入れ、フロートスイッチ（運転用）を作動させ、ドレン水の流れがスムーズか確認してください。

水が減っていない場合はドレン配管途中に排水不良部があることが考えられますので、ドレン配管を再チェックしてください。

- フロートスイッチ（異常用）による異常検出要領  
エアコンドレンアップキットの電源を入れ、エアコンを冷房運転し、フロートスイッチ（異常用）を作動させてください。  
下記の【ドレンアップキット異常時のエアコン動作について】の動作図通りにエアコンが異常表示するか確認してください。

- 2) 確認後、点検カバーを元どおりに取り付けてください。
- 3) 室内ユニットを元どおり組み立ててください。

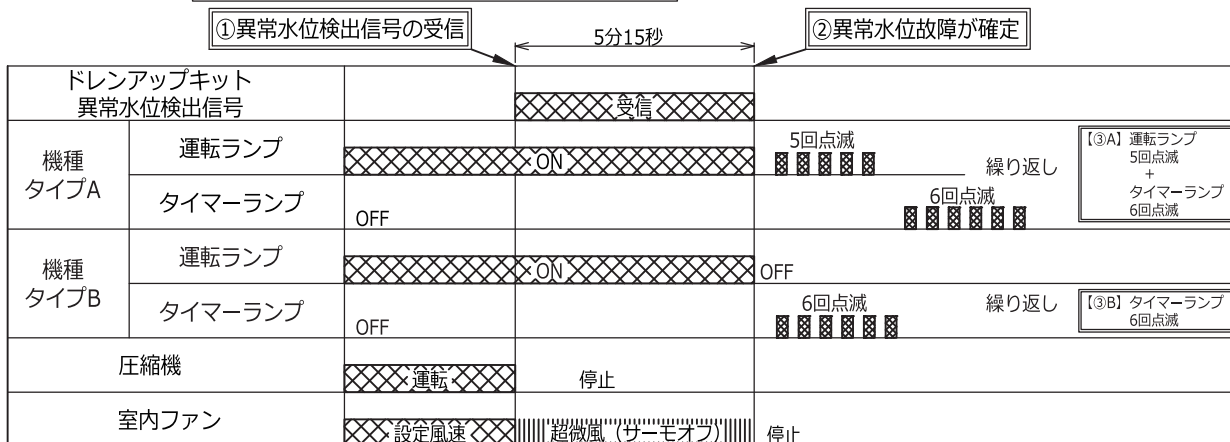


【ドレンアップキット異常時のエアコン動作について】

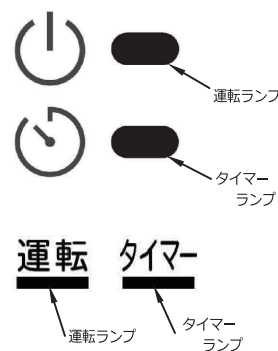
エアコンがドレンアップキットからの異常水位検出信号を受信しますと、下図の動作を行います。ドレンアップキットの「①異常水位検出信号の受信」後、5分以上経過後に「②異常水位故障が確定」した場合、エアコンを停止し、ランプ点滅表示により異常が発生していることをお知らせします。機種タイプにより表示方法が異なります。

機種タイプA：【③A】運転ランプ5回点滅+タイマーランプ6回点滅、機種タイプB：【③B】タイマーランプ6回点滅

ドレンアップキット異常水位検出時の動作図



室内機の表示部



表示部はシリーズにより異なります

【カバーの取り付け】

□1) カバーの配管取出口をカッターナイフなどで切り取ってください。

留意事項  
配管取出口加工時、カバーエッジ部による切創を防止するため、手袋などの保護具を着用して作業を実施してください。また、加工後はエッジ処理を必ず行なってください。

□2) 右図の要領でカバーを取り付けて固定ねじ・座金で固定してください。

【工事完了後のチェック】

工事完了後、これだけは再度チェック願います。

チェック項目	チェック欄
室内ユニットおよびドレンアップキットは傾いていませんか。	
ドレン配管は確実に接続されていますか。水漏れの恐れはありませんか。	
ドレン配管は下り勾配になっていますか。(1/100以上)	
ドレンホースの断熱は確実に施されていますか。	
誤配線はありませんか。	

エアコン本体試運転後冷房運転を行ない、ドレンアップキットの動作音の確認をしてください。

ドレンアップキットは高所で「水」を使用する製品です。試運転時、水漏れ、露落下がないことを必ず確認の上、お客様に引き渡してください。

5.保守

安全のためにお守りください。

**警告** ドレンアップキットの保守はお買上げの店または専門業者に依頼してください。ご自分で作業され不備があると誤動作、水漏れ、感電およびドレンアップキット落下によるケガの原因となります。

**注意** ドレンアップキットの電源は必ずいれてください。電源が入っていない場合、フロートスイッチ(異常用)が作動してもエアコンを停止させる信号が出ません。

【保守点検のお願い】

ドレンアップキットを長期間使用しますと、水槽内にゴミ、泥などがたまり、排水不良やポンプ故障の原因となります。そのため、定期的な保守・点検を下記要領で行ってください。必ずエアコンの元電源を「切り」にしてから行ってください。

〈定期的に保守・点検を必要とする部品〉

水槽・ポンプ・フロートスイッチ [清掃の目安1回/1年]

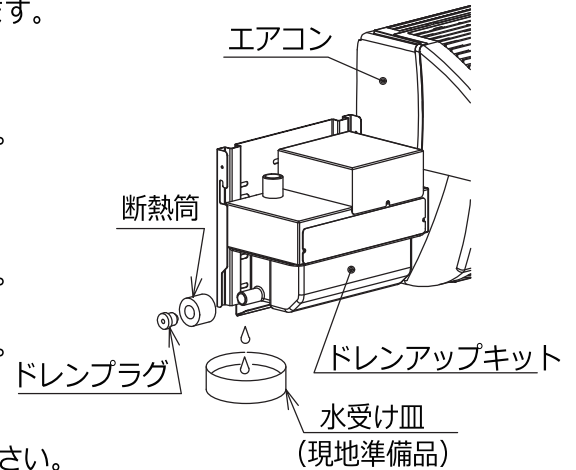
抗菌剤の交換時期 [冷房10,000時間(約5年)相当]

## 【ポンプの運転・停止】

ドレンアップキットのポンプは、フロートスイッチにより運転・停止します。

## 【ご使用上の注意】

- 1) フロートスイッチ（運転用）がポンプ運転停止水位になると、ドレンアップキットは残留運転（残っているドレン水排出）をします。元電源を切る場合は、6分間の残留運転が完了してから切断してください。
- 2) 運転中に「シュー」という水の流れる音がする場合がありますが、ドレンアップキットがドレン水をかき出す音で、異常ではありません。
- 3) シーズンオフまたは、冬季に試運転した場合や長期間に渡って使用しない場合には、水槽の水抜き栓よりドレン水を抜いてください。  
注) 水抜きの際は、図に示すドレンプラグを抜いて行ってください。このとき水受け皿を用意し、排水を受けてください。水抜きが終わりましたら、ドレンプラグを確実にはめ込んでください。
- 4) エアコン運転中、エアコン内部またはドレンアップキット内部から水漏れが発生した場合、すぐにエアコンの運転を停止してください。ドレン出口が詰まっていたり、安全回路が正常に作動していない恐れがありますので、お買上げの販売店にご連絡ください。



## 【水槽取外要領】

- 1) 水槽を固定しているねじを取り外し、ドレンホースを付けた状態で水槽をおろします。このとき、反対側のドレン口より水槽内に溜まっているドレン水を排出してください。
- 2) 水槽内を刷毛やブラシなどを使用し、清掃してください。抗菌剤を交換する場合は、抗菌剤カバーのねじを取り外し、交換作業を行ってください。  
(注) 1.抗菌剤カバーを水槽に取り付ける場合、ねじを締めすぎないように注意してください。  
[締付トルク0.8N・m]
- 3) 水槽を取り付けてください。
- 4) 試運転し、水漏れが生じないことを確認してください。

 注意	<p>エアコン（室内ユニット）の熱交換器を洗浄した際は、真水にてエアコンのフィン、ドレンパンとドレンアップキットの水槽の汚れを落とすとともに洗浄液を確実に洗い流してください。 洗浄液が残っていると、水槽が割れて水漏れの原因になることがあります。</p>
--------	--

## 【様子がおかしい時】

下記の場合、ポンプ故障、フロートスイッチ故障、排水配管系の異常などの恐れがありますので、すぐにエアコンの運転を停止して、お買上げの店にご連絡ください。

- 1) エアコンの運転ランプ・タイマーランプで下記の点滅表示がされている。  
機種タイプA：運転ランプ5回点滅+タイマーランプ6回点滅  
機種タイプB：タイマーランプ6回点滅  
本説明書7頁の「ドレンアップキット異常時のエアコン動作について」の欄を参照ください。
- 2) エアコンまたはドレンアップキットから水が漏れている。

以上でドレンアップキットの据え付けは完了ですが、この据付点検要領書はお客様にお渡しして大切に保存していただくよう説明してください。

<p>技術的なお問い合わせはこちらへご連絡ください。</p>	<p>修理のご依頼はお買上げ店へご依頼ください。 お買上げ店が不明な場合などは、下記へご依頼ください。</p>
<p>日立グローバルライフソリューションズ 技術相談センター</p> <p><b>TEL:0120-578-011</b></p> <p>携帯電話からの場合 TEL:0570-078-078 (有料) &lt;受付時間: 平日9:00~18:00 土日・祝日・当社休日9:00~17:00&gt;</p> <p><b>FAX:0120-578-012 (365日・24時間受付)</b></p>	<p>日立グローバルライフソリューションズ 空調コールセンター</p> <p><b>TEL:0120-649-020 (365日・24時間受付)</b></p> <p><b>FAX:0120-649-021 (365日・24時間受付)</b></p>

ボッシュホームコンフォートジャパン株式会社  
〒105-0022 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー  
ボッシュホームコンフォートグループは、  
株式会社日立製作所より商標ライセンスの使用許諾を受けています。